

# 「労働組合会計 D1」の仕訳

1. はじめに .....	2
2. 通常の入収や支出の仕訳について .....	3
収入があった場合の仕訳 .....	3
支出（経費）があった場合の仕訳 .....	3
3. 未払金・未収入金の仕訳例 .....	4
未払金の発生と解消 .....	4
未収金の発生と解消 .....	4
4. 前払金・前受金の仕訳例 .....	5
前払金の発生と解消 .....	5
前受金の発生と解消 .....	5
預り金に係わる仕訳 .....	6
5. 短期の貸付金や借入金の仕訳 .....	7
短期貸付金の発生と解消 .....	7
短期借入金の発生と解消 .....	7
6. 固定資産に係わる仕訳 .....	8
固定資産の取得 .....	8
建設仮勘定を使う仕訳 .....	8
固定資産の売却及び除却仕訳 .....	9
7. 減価償却の仕訳 .....	9
8. 長期借入金に係わる仕訳 .....	10
9. 修正仕訳 .....	11
固定資産の修正仕訳 .....	11
固定負債の修正仕訳 .....	11
通常の入収・支出科目修正仕訳 .....	11

## 1. はじめに

労働組合会計は、貸借対照表と収支計算書で構成される財務2表型です。

企業会計と労働組合会計のおもな相違は下記の通りです。

	労働組合会計	企業会計
おもな会計目的	収入・支出と資産や負債の把握	収益・費用と資産や負債の把握
基本の財務表	貸借対照表と収支計算書	貸借対照表と損益計算書
予算管理	必須	必要に応じて
仕訳の基本	基本的には複式簿記仕訳であるが、資産や負債の計上や除却などは繰り返し仕訳が必要	通常の複式簿記に基づく仕訳
減価償却	収支計算書には現れない	損益計算書に経費として計上される
繰越金	次年度に繰り越される支払資金額	次年度に繰り越される損益金額

労働組合会計の仕訳も基本的には複式簿記に基づく仕訳ですが、上記の相違に基づいて仕訳の具体例で説明します。

## 2. 通常の収入や支出の仕訳について

### 収入があった場合の仕訳

現金預金が増えるのでこのような仕訳になります。

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
111020 現金	10,000	51010 一般組合費収入	10,000	
211030 預金1	50,000	54010 寄付金収入	50,000	

### 支出（経費）があった場合の仕訳

現金預金が減少するので、貸方に現金預金が入ります。

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
172030 消耗品費	5,000	11020 現金	5,000	
272060 水道光熱費	30,000	11030 預金1	30,000	

補足)

- 複合仕訳もできます。  
ただし、元帳では相手科目は“諸口”になります。
- 一枚の伝票に、1対1仕訳と複合仕訳が混在しても構いません。

### 3. 未払金・未収入金の仕訳例

#### 未払金の発生と解消

- 未払金の発生

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
1	172030 消耗品費	20,000	21020 未払金	20,000	
2					

- 未払金の解消

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
1	121020 未払金	20,000	11020 現金	20,000	
2					

#### 未収金の発生と解消

- 未収金の発生

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
1	111220 未収金	1,000,000	52010 交付金収入	1,000,000	
2					

- 未収金の解消

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
1	111030 預金1	1,000,000	11220 未収金	1,000,000	
2					

## 4. 前払金・前受金の仕訳例

### 前払金の発生と解消

- 発生

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
111260 前払金	500,000	11030 預金1	500,000	
2				

- 解消

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
172120 損害保険料	500,000	11260 前払金	500,000	
2				

### 前受金の発生と解消

- 発生

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
111030 預金1	300,000	21030 前受金	300,000	
2				

- 解消

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
121030 前受金	300,000	51040 加入金収入	300,000	
2				

## 預り金に係わる仕訳

• 発生

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
171010 役員給与	1,000,000			
271050 法定福利費	200,000			
3		11030 預金1	850,000	
4		21050 所得税	150,000	預り金
5		21070 社会保険	200,000	預り金

• 解消

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
121050 所得税	150,000	11030 預金1	150,000	
221070 社会保険	200,000	11040 預金2	200,000	

立替金、仮払金、仮受金なども同様な仕訳を行ってください。

## 5. 短期の貸付金や借入金の仕訳

### 短期貸付金の発生と解消

- 発生

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
111240 短期貸付金	500,000	11030 預金1	500,000	
2				

- 解消

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
111040 預金2	500,000	11240 短期貸付金	500,000	
2				

### 短期借入金の発生と解消

- 発生

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
111030 預金1	600,000	21110 短期借入金	600,000	
2				

- 解消

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
121110 短期借入金	600,000	11030 預金1	600,000	
2				

注意)

➤ 短期の貸付金や借入金は収支計算書には表示されません。

## 6. 固定資産に係わる仕訳

### 固定資産の取得

➤固定資産を取得する仕訳例

収支計算書には取得支出として計上されます。(収支仕訳)

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
1 80010 固定資産取得支出	1,500,000	11030 預金1	1,500,000	車両購入
2 12140 車両・運搬具	1,500,000	31020 固定資産等見返勘定	1,500,000	

補足)

1の仕訳で収支計算書に計上され、2の仕訳(切替し仕訳)で貸借対照表に計上されます。

### 建設仮勘定を使う仕訳

支出時の仕訳

収支計算書に反映します。

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 80010 固定資産取得支出	5,000,000	11020 現金	5,000,000
2 12160 建設仮勘定	5,000,000	31020 固定資産等見返勘定	5,000,000

建物への振替仕訳

この場合、収支計算書は動きません。(複式簿記仕訳・収支仕訳共通)

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 12310 建物	5,000,000	12360 建物仮勘定	5,000,000



## 固定資産の売却及び除却仕訳

▶固定資産を除却した場合（簿価 300,000 の什器備品を廃棄した場合の例）

収支計算書は変化しません。

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 31020 固定資産等見返勘定	300,000	12150 什器備品	300,000

▶売却して損金が出た場合

（簿価 500,000 の什器備品を 300,000 円で売却した場合の例）

収支計算書には固定資産売却収入 30 万円が計上されます。（収支仕訳）

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 11020 現金	300,000	58010 固定資産売却収入	300,000
2 31020 固定資産等見返勘定	500,000	12150 什器備品	500,000

▶益金が出た場合

（簿価 500,000 の什器備品を 700,000 円で売却した場合の例）

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分	摘要名1 摘要名2
1 11030 預金1	700,000	58010 固定資産売却収入	700,000	
2 31020 固定資産等見返勘定	500,000	12150 什器備品	500,000	

## 7. 減価償却の仕訳

減価償却は非資金科目であるので通常減価償却は行いません。しかし、固定資産と“固定資産見返勘定”を次の仕訳を行うことにより、貸借対照表の中だけで減価償却を行うことは可能です。

▶減価償却の仕訳

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 31020 固定資産等見返勘定	500,000	12120 建物	500,000

## 8. 長期借入金に係わる仕訳

長期借入金の発生

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分		貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	11020 現金	3,000,000	58010	長期借入金収入	3,000,000
2	31020 固定資産等見返勘定	3,000,000	22010	長期借入金	3,000,000

長期借入金の返済仕訳

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分		貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	83010 長期借入金返済支出	500,000	11020	現金	500,000
2	22010 長期借入金	500,000	31020	固定資産等見返勘定	500,000

## 9. 修正仕訳

### 固定資産の修正仕訳

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分		貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	80010 固定資産取得支出	-100,000	11020	現金	-100,000
2	12150 什器備品	-100,000	31020	固定資産等見返勘定	-100,000

### 固定負債の修正仕訳

次の例は、長期借入金の修正仕訳の例です。

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分		貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	22010 長期借入金	-50,000	11020	現金	-50,000
2	22010 長期借入金	-50,000	31020	固定資産等見返勘定	-50,000

### 通常の収入・支出科目修正仕訳

通常の収入科目、支出科目の修正仕訳では逆仕訳でも構いませんが、修正仕訳はマイナス金額を行うことを約束しておくこと、すべての修正仕訳はマイナス金額で行うことになるので、元帳を出力したときに修正仕訳であることが明確に判別できます。

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分		貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	72030 消耗品費	-500	11020	現金	-500

## 勘定科目コード早見表

以下の二桁の数字を打ってエンターキーを押すとその科目の先頭に飛びます。間違えた場合は、その場でもう一度新しい数字を打ってエンターキーを押してください。

---

**11:流動資産**

**12:固定資産**

---

**21:流動負債**

**22:固定負債**

**31:純資産**

---

**50～:収入科目**

**70～:支出科目**